

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

7.4

令和7年6月24日

(宛先)岡崎市長

団体名 杉田敬泰

代表者 市民のきもち研究会

構成員 10人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

市民相互の生き方、体験、等を紹介し合い、各会員、参加者から実生活
ぶりを具現し、生きがいのある健康寿命の延長を目指す場を提供する

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
令和6年 4月5日	おひさかん	ナシ	20名 (13名女性)	シニア世代の健康生活 暮らしの充実、主眼テーマ
6月7日	⚡	〃	9名 (13名女性)	会員、参加者「茶の周に集」 各自の主張、情報交換
7月5日	⚡	〃	12名 (13名女性)	黒板を利用した座学 今後の課題として
8月2日	⚡	〃	10名 (13名女性)	軽い体操、野外学習 等は出来たから、今後 探り続けていきたい。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。〈ex.自然環境〉

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

正直なところ 不明です!

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 4 ③ 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

会員、メンバー参加者具体的には評価出来ず、本筋は活動が急、今後
会員、参加者共環境問題に関心を持ち、公益性、活動していく。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。